

# Ruben van Schalm

作品選

2013–2026

*Holding the Light*, 2026

ルーベン・ファン・スハルム（Ruben van Schalm、1988年ロッテルダム生まれ）は、ニューヨーク、アムステルダム、テルアビブを拠点に活動するオランダのビジュアル・アーティスト。写真と映像によって、光、水、天候、そして自然界のゆるやかな時間を記録している。

アーウィン・オラフとの長年にわたる対話のなかで、自らの表現を築いてきた。オラフは2023年に亡くなるまで彼の師であり、初の写真集『Paradise』（Komma、2020年）に序文を寄せている。同書はアムステルダム国立美術館（Rijksmuseum）、アムステルダム市立美術館（Stedelijk Museum Amsterdam）、ゲッティ研究所、米国議会図書館、テルアビブ美術館、フォールリンデン美術館の研究図書館に収蔵されている。

その後のシリーズは、より深く風景へと向かう。『Don’t Stop Dreaming』（2025年）はジョシュア・ツリーとパームスプリングスの砂漠に身体を置き、『Change』（2024年）は身体と環境の絶え間ない動きを見つめる。現在進行中のシリーズ『The Natural World』は、色彩、大気、そして光へと向かっている。



## 自然のなかで、時間はゆるやかになり、注意が戻ってくる。

私が撮影するのは、風景が眺めであることをやめ、ひとつの状態へと変わる瞬間だ。海と空が同じ色を分かち合う夜明け前の一分、光が砂を金色に変える境目、山に降りてその輪郭を隠す雲。

私の作品は、風景のなかの人間の身体から始まった。時とともに、人の姿は後ろへ退いていった。『The Natural World』では、かつて身体が担っていた存在感を、風景そのものが担っている。

本セレクションについて

# 自然のなかの身体から、自然そのものへ。

2013–2026年の作品から、制作された順に選んだセレクション。13年のあいだに人の姿は風景のなかで次第に小さくなり、やがて光と水と大気だけが残る。

シリーズ

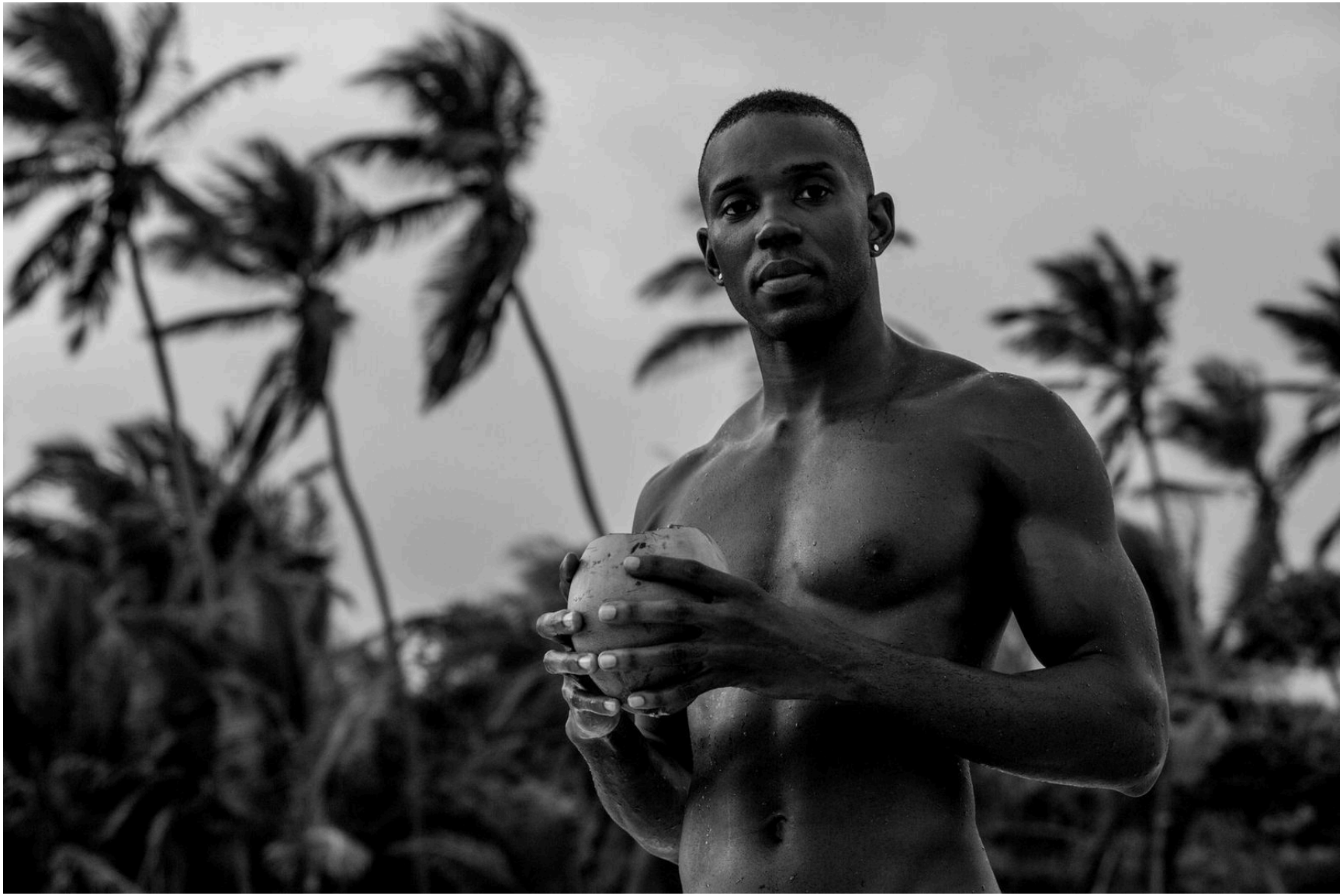
# *Paradise*

2013–2020

『Paradise』は、作品がはじめて独自の言語を見いだしたシリーズである。フィリピン、フランス領ポリネシア、イスラエルで撮影され、自然のなかの人間の身体を探求する。2020年に Komma より写真集として刊行、序文はアーウィン・オラフ。



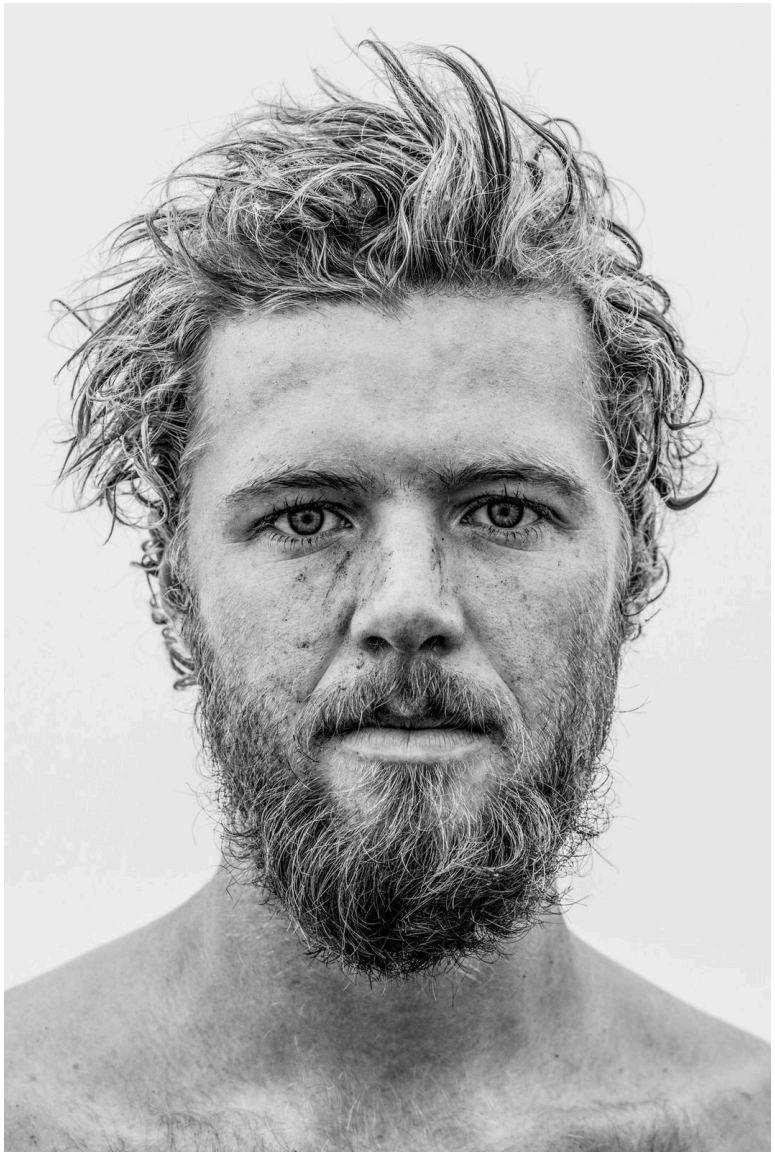
*True Self*, 2014
アーカイバル・ピグメント・プリント



*The Wind*, 2016
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Hiding*, 2017
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Face Forward*, 2019
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Calm Waters*, 2019
アーカイバル・ピグメント・プリント

写真集

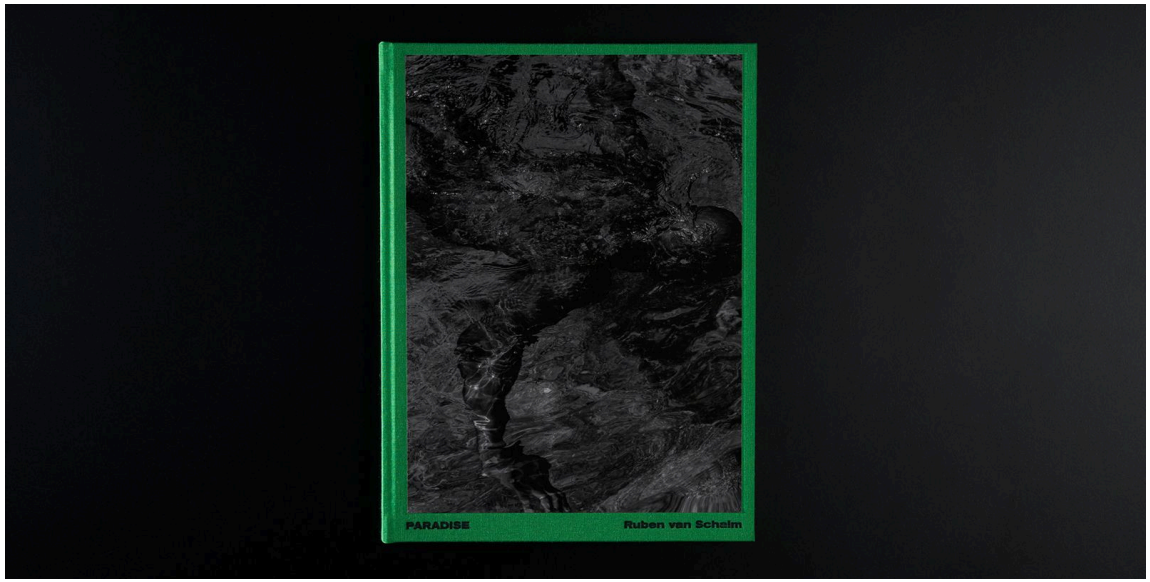
# *Paradise*

Komma、アムステルダム、2020年

「作家は人間の美しさだけでなく、都会という泡の外に出たとたんに現れる、私たちを取り巻く環境のもろさをもとらえることに成功している。」

アーウィン・オラフ、序文より（翻訳）

リネン装ハードカバー、112ページ、24.2 × 32.6 cm。デザイン：Amir Avraham。アムステルダム国立美術館、アムステルダム市立美術館、ゲッティ研究所、米国議会図書館、テルアビブ美術館、フォールリンデン美術館などの研究図書館に収蔵。






シリーズ

# *Change*

2024

『Change』は、生命が絶えず動きつづける状態――身体の、環境の、そして何かが過ぎ去ったあとに残るものの動き――をテーマとする。



*The young male nude seated beside the sea #1*, 2024
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Water lilies blossom*, 2024
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Flying Fox*, 2024
アーカイバル・ピグメント・プリント

シリーズ

# *Don’t Stop Dreaming*

2025

ジョシュア・ツリーとパームスプリングスの砂漠で制作された『Don’t Stop Dreaming』では、身体が周囲の風景と共鳴するものとなる。人の姿が画面をかたちづくるのと同じだけ、光と熱と開けた空間が人の姿をかたちづくる。



*Into the Vast*, 2025
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Desert Reverie*, 2025
アーカイバル・ピグメント・プリント



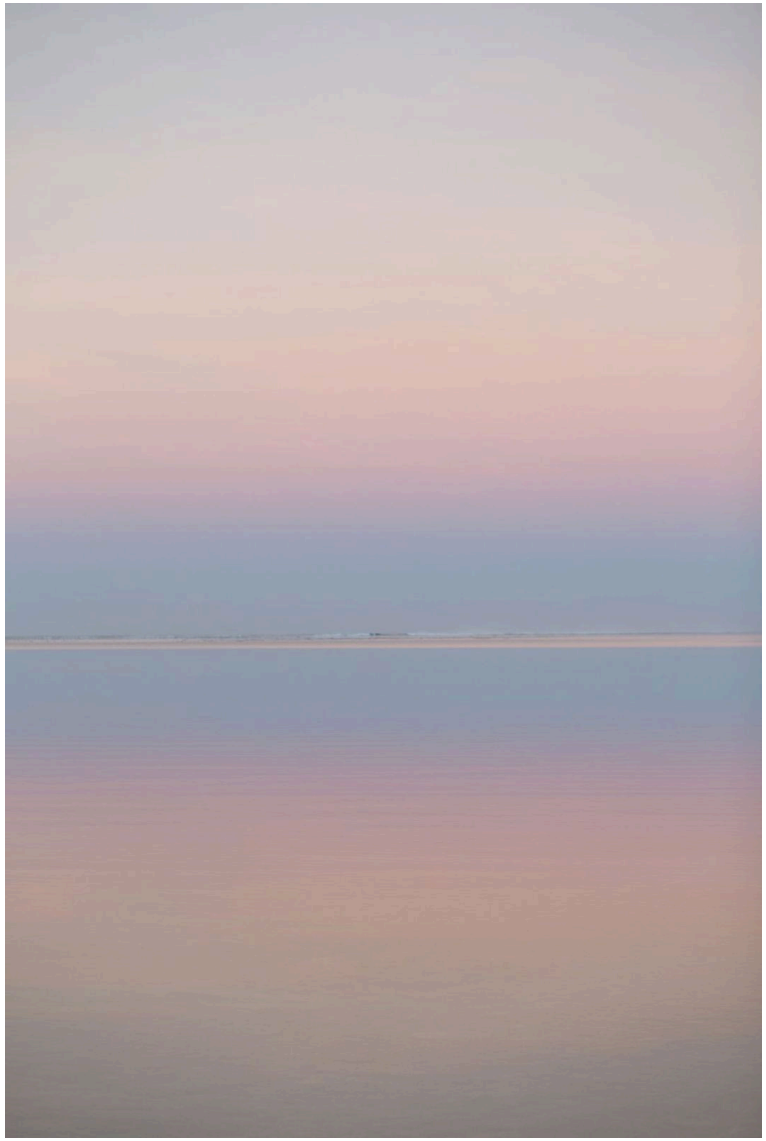
*Parallel Dreams*, 2025
アーカイバル・ピグメント・プリント

シリーズ

# *The Natural World*

継続中

『The Natural World』は、色彩、大気、光をめぐる継続中のシリーズ。海、空、砂、シダ、雲を、その輪郭がやわらぐ瞬間——夜明け、夕暮れ、霧のなか、動く水のなか——にとらえる。ほとんどすべての画面を水平線が横切り、シリーズに静かで均整のとれたリズムを与えている。



*Dawn*, 2019
アーカイバル・ピグメント・プリント



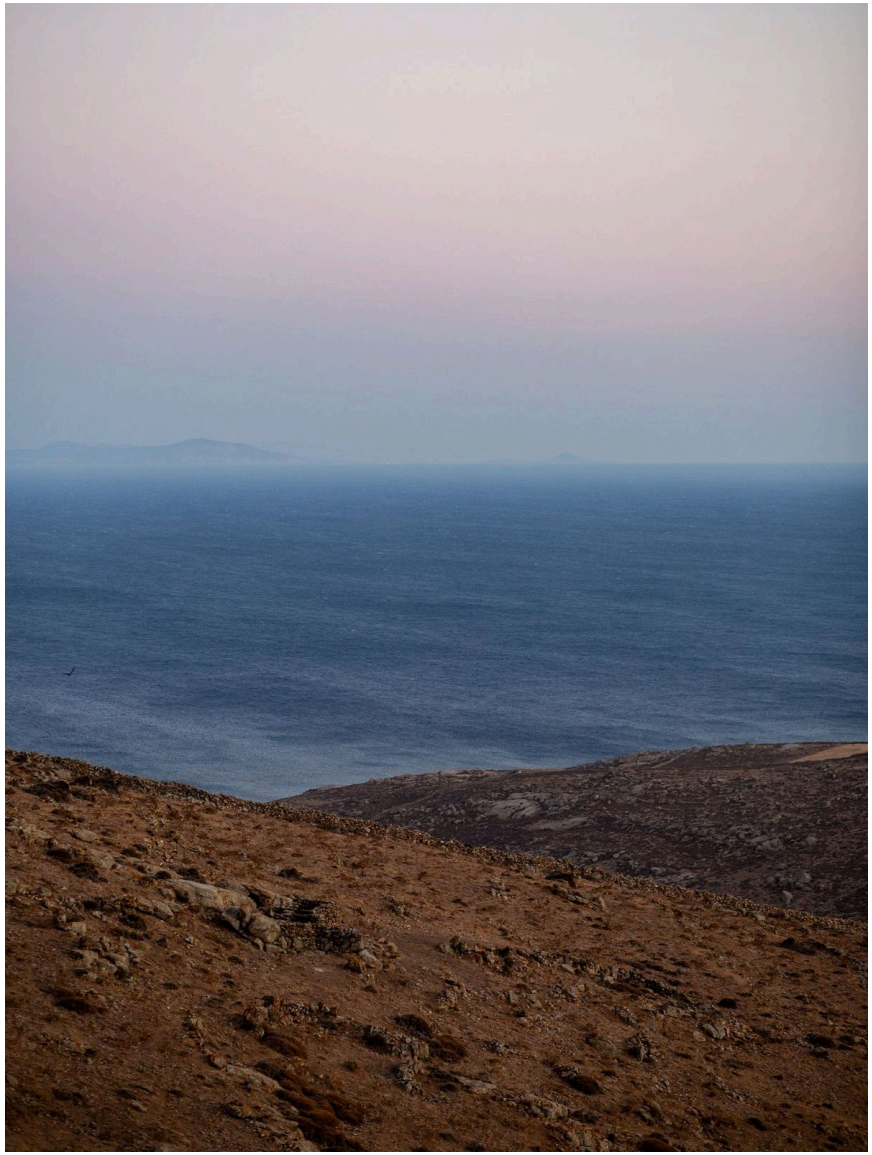
*Freedom*, 2019
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Placid*, 2019
アーカイバル・ピグメント・プリント



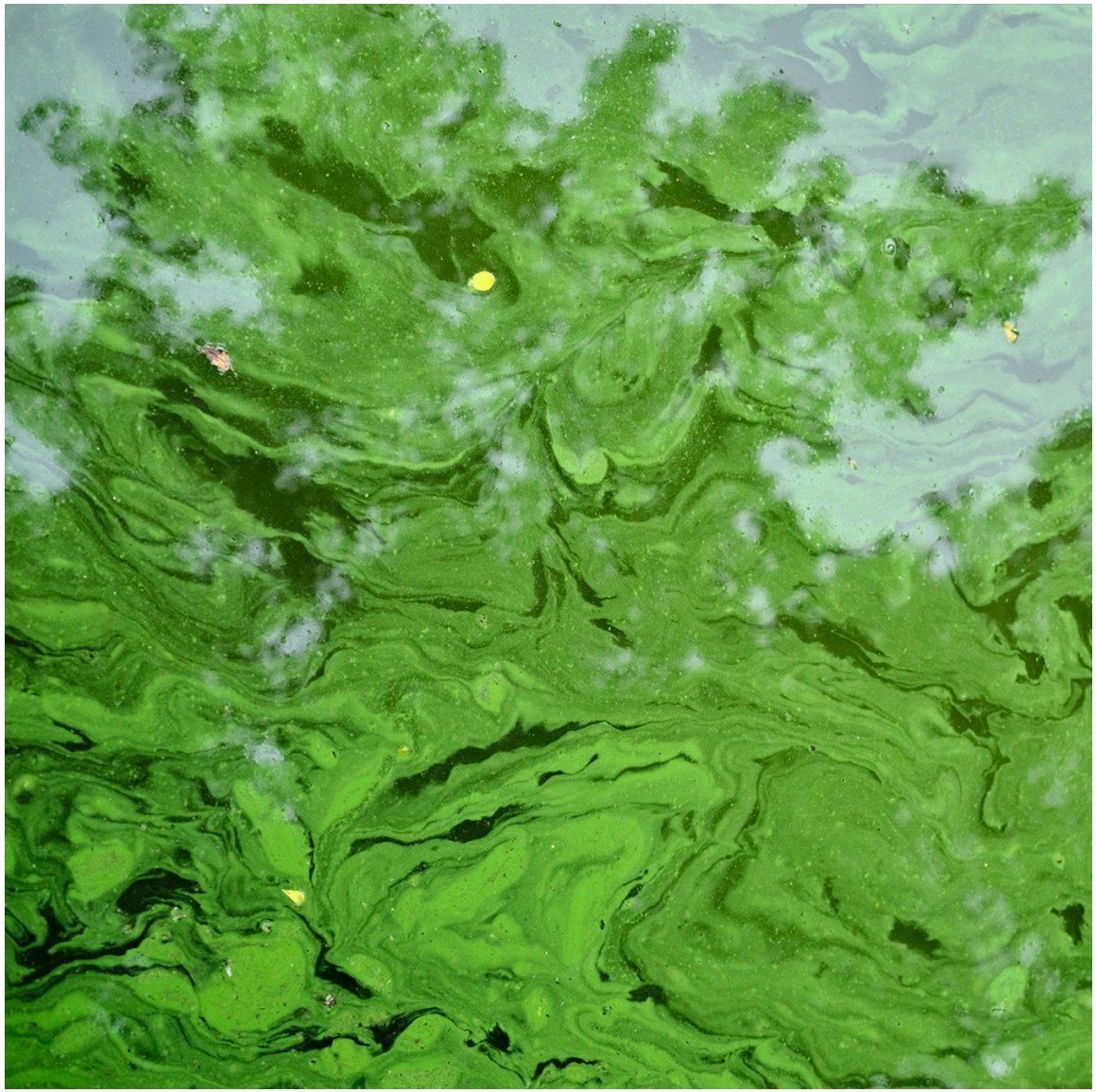
*Gloom*, 2019
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Peace and Solace*, 2024
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Ocean Gaze*, 2024
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Bloom*, 2026
アーカイバル・ピグメント・プリント



*Holding the Light*, 2026
アーカイバル・ピグメント・プリント

## 写真集

| | |
|---|---|
| 2020 | 『Paradise』Komma、アムステルダム。序文：アーウィン・オラフ |

## 主な展覧会

| | |
|---|---|
| 2026 | *Love*, Art Icon, Paris |
| 2023 | *Haute Photographie*, Rotterdam |
| 2023 | *KunstRAI*, Amsterdam |
| 2023 | *Collectibles Two*, Berlin |
| 2022–23 | *The Future Is Here*, Amsterdam |
| 2022 | *Haute Photographie*, Amsterdam |
| 2022 | *Haute Photographie*, Rotterdam |

## 受賞・選出

| | |
|---|---|
| 2025 | ルーシー財団 Hidden Beauty Open Call ファイナリスト |

## 主な掲載

| | |
|---|---|
| 2025 | Raed Bawayah, *Eyes on the World*, Kamira Institute, Paris |
| 2025 | Gwénaëlle Fliti, *Fisheye Magazine* #70 |
| 2024 | Barbara Hein & Hannah Schuh, ART Magazine & Museum Brandhorst, Munich |
| 2024 | *Artdoc Magazine* |
| 2022 | Cornelia Ganitta, *Artbenelux* |
| 2020 | Terrence Phearse, *Musée Magazine* |
| 2020 | Roos Schouw, *Focus Magazine* |

## 『Paradise』収蔵研究図書館

Rijksmuseum — Research Library · Stedelijk Museum Amsterdam — Research Library · The Getty Research Institute · Library of Congress · Tel Aviv Museum of Art — Art Library · Museum Voorlinden — Art Library · RKD Netherlands Institute for Art History · Royal Library of the Netherlands · Haas Arts Library, Yale University · Columbia University Libraries · Princeton University Library · Cornell University Library · The Art Institute of Chicago — Ryerson & Burnham Libraries · Leiden University — Special Collections

# Ruben van Schalm

info@rubenvanschalm.com
rubenvanschalm.com
プレスキット：rubenvanschalm.com/press-kit/

掲載画像すべて © Ruben van Schalm。作家提供。
New York · Amsterdam · Tel Aviv